

みんなの電力

ホテル業限定 WHITE PAPER

ホテル業界のための RE100対応完全ガイド

GOP改善・インバウンド集客・サステナビリティを
一気に実現する電力戦略

発行：ESC株式会社（みんなの電力）

2026年5月版

<https://alldenryoku.com>

01. なぜ今、ホテル業界がRE100対応すべきか

海外OTAの評価基準が変わった

Booking.com・Expedia等の主要OTAは、ホテルのサステナビリティスコアを表示するようになりました。再エネ100%のホテルは検索上位に表示されやすく、予約獲得力が向上します。

インバウンド顧客の意識

欧米のビジネス顧客は出張時にCO2排出量を計測する企業が増加。再エネ対応ホテルが優先的に選ばれる時代に。

GOPへの直接インパクト

光熱費はホテル業のGOPに大きく影響する変動費。RE100対応 + 電気代削減で、収益性と環境配慮を両立できます。

RE100対応は「コスト負担」ではなく「収益機会」。インバウンド集客と直結する経営施策として捉えるべきです。

02. ホテル業界のエネルギー使用構造

ホテルの電力使用は、客室・館内・厨房・大浴場など多岐にわたります。

カテゴリ	電力使用比率	削減アプローチ
客室空調・照明	30-40%	客室EMS・スマート空調
館内空調（共用部）	20-25%	高効率機器・EMS制御
大浴場・温浴設備	10-15%	ヒートポンプ・運転最適化
厨房・レストラン	10-15%	高効率機器・運用見直し
照明（館内）	10-12%	LED化
その他（OA・FB等）	5-10%	省エネ機器

03. RE100達成への3つのアプローチ

アプローチ1: 再エネ100%電力プラン契約

新電力会社の再エネ100%プランに切替。即日でRE100対応が可能。コスト負担は通常プランとほぼ同等のケースも増えています。

メリット: 即日対応、追加投資ゼロ

デメリット: 月額コストが若干上がる場合あり

アプローチ2: 自家消費型太陽光導入

屋上やパーキングへの太陽光設置。電力購入量を物理的に削減するため、CO2排出削減効果が大きい。PPAモデルなら初期投資ゼロ。

メリット: コスト削減 + CO2削減

デメリット: 設置スペースが必要

アプローチ3: グリーン電力証書購入

不足分を再エネ証書で補完。柔軟な調整が可能。

メリット: 不足分を補える

デメリット: コストは追加

04. 客室EMSが変えるホテル経営

客室EMSは、ホテル業界における最新の電力管理技術です。

機能

- 在室検知による空調自動制御
- 客室カードキー連動の電源管理
- 客室別の電力使用可視化
- 異常検知・予防保全

導入効果

客室空調電力を20-30%削減。客室の快適性は維持され、顧客満足度を損なわずコスト削減を実現できます。

客室EMSは投資回収3-5年。補助金活用でさらに短縮できます。

05. RE100対応によるマーケティング活用

RE100対応は、マーケティング上も強力な訴求材料となります。

活用シーン

- OTAのサステナビリティスコアUP
- 公式サイトでのブランド訴求
- 法人顧客（出張）への提案資料
- MICE（会議・イベント）誘致
- プレスリリース・メディア露出

事例

RE100対応した東京の200室クラスホテルでは、Booking.comのスコアが大幅UPし、海外予約数が+18%増加。インバウンド需要を取り込みました。

06. 実装ロードマップ

ホテル業界のRE100対応は、以下の段階的実装が現実的です。

時期	施策	投資負担	効果
1～3か月	新電力切替（再エネ50%）	ゼロ	電気代-15%、CO2-50%
3～6か月	客室EMS導入	数百万円	客室電力-25%
6～12か月	屋上太陽光（PPA）	ゼロ	電力購入-15%
12～24か月	再エネ100%プラン切替	コスト微増	RE100達成
24か月～	OTAスコア最適化	ゼロ	予約数+15-20%

2年間でRE100達成 + GOP改善 + 予約数増加の三拍子を実現できます。

無料相談のご案内

貴社の現状分析・削減シミュレーションを完全無料でお作りします。

直近12か月の電気料金明細をお手元にご相談ください。3営業日以内に業種別の最適プランをPDFでお届けします。

無料相談・お問い合わせ

<https://alldenryoku.com>

hamada@esc-led.com

担当: 浜田芳彰

完全無料・秘密厳守